

よくある会計・税務Q&A

メキシコでビジネスする際によくあるQ&Aを解説

第1章

第2章

第3章

第4章

生活・一般情報

Q. メキシコでビジネスをしているとさまざまな場面でRFC (アール・エフ・シー) という言葉を聞きます。RFCとは何のことでしょうか。

A. RFC (Registro Federal de Contribuyentes) とは、メキシコの納税者登録番号を指します(厳密には「番号」という意味はありませんが、一般的に納税者登録番号として認知されています)。
RFCは個人と法人のRFCがあり、登録時に国から付与される番号をそのまま使うこととなります。とくに、会社のRFCは重要であり、この番号がなければその後の各種手続き、ビザの取得、銀行口座開設、請求書(FACTURA)の発行を行うことができません。RFCの登録はメキシコ会社設立において、非常に重要な位置づけとなっており、このRFCの取得をもって会社設立完了と考える企業も多くあります。法人のRFCは12桁で構成されており、左から最初のアルファベット3文字が会社名、次の数字6桁が会社の設立日、最後の3桁がランダムな文字や数字となっています(個人は13桁であり、最初の4文字が名前、次の6桁が生年月日、最後の3桁は法人同様にランダムです)。

○法人の例
会社名: Y's Publishing S.A. de C.V.
会社設立日: 1982年8月17日の場合
YPU 820817 354
3 6 3

○個人の例
名前: 山田 太郎
生年月日: 1989年9月6日の場合
YATA 890906 4R5
4 6 3

Q. メキシコの会計実務では、FACTURA (ファクトラ) が重要であると聞きました。FACTURAとはいったいどのようなものなのでしょうか。

A. FACTURAとはメキシコ政府公認の請求・領収書のことです。以下のような情報が記載されており、この情報が発行と同時にSAT (メキシコ国税庁)へ報告される仕組みになっています。

- 発行日時、発行番号
- 金額、およびコンセプト
- 発行元、および発行先情報(名前、住所、RFC)
- 支払方法 など

上記からわかるように、FACTURAを通じてSATは「いつ、誰が、誰に対して、何を、いくらで」取引したかを知ることができ、この情報を基に正しく税金計算がされているのかを確認しています。FACTURAが発行されていない取引に関して、SATは取引情報を把握できていませんので、このような費用を損金として計上してしまうと税金額の正否を判断できません。そのため、通常はFACTURAのない費用は税金計算において損金不算入項目として、処理することになります。

一方で、売上計上(請求書の発行)もこのFACTURAを用いて処理が行われます。そのため、メキシコの企業はFACTURAを作成する専用のソフトを使って請求書を用意する必要があります。



【執筆】黒岩 洋一
シニアコンサルタント
東京コンサルティングファーム



※東京コンサルティングファームの詳細はP.158, 237
「日本語が通じるビジネス」参照

TCG Tokyo Consulting Group Tokyo Consulting Firm S.A. de C.V.

メキシコ進出を
トータルサポートします!

- ・フィジビリティスタディ・市場調査
- ・会社設立・登記
- ・人材紹介・人材派遣サービス
- ・人事労務サービス
- ・会計税務サービス
- ・M&A

TEL: +52 (55) 5250-9878 メキシコシティ: Av. Ejercito Nacional 505 despacho 601. Col. Granada, Miguel Hidalgo, C.P. 11520, México D.F.
MAIL: f-info@kuno-cpa.co.jp レオン: Av. Circunvalación Oriente 132, Col. Jardines del Moral, C.P. 37160, León, Guanajuato

www.kuno-cpa.co.jp/tcf/mexico/ www.tokyoconsultingfirm.com/mexico/